

信州松本市・四賀



クラインガルテンだより

■発行／松本市指定管理者 四賀むらづくり株式会社 〒399-7404 長野県松本市取出481-1 TEL・FAX 0263-64-4447 1月28日 ■印刷／株)プラット

謹
賀
新
年

2015 冬号 Vol.21

会田中学校校庭から北アルプスを臨む

信州の
味な
はなし



うす 薄焼き

昔から、残りご飯を「もったいない」として姿かたちを変えたものが「薄焼き」です。小麦粉に重曹を混ぜ、卵、砂糖、牛乳など適宜何でもお好みにかき混ぜてフライパンで焼き上げます。風味としてお味噌を混ぜ込む方法もあり、味付けは三様で年中通して簡単に調理ができるおやつの一つです。

新春を迎え、皆さんには新たな年への期待でいっぱいのことと存じます。初詣には何をか祈願されたことでしょう。阪神淡路大震災から早や20年にあたり、正月4日には「節」という字が今年の文字として発表されました。記憶をたどり、ひつじ年にあやかって、みんなが温かな心を持てる一年にしたいものです。

今年も野菜づくりや里山整備、地域の方との交流イベント、信濃路散策など数多くのガルテナーライフに思いを馳せていることでしょうね！ぜひ、ご家族やお友達の皆さんと楽しみを分かち合ってください。

今日も北アルプスの峰々は正面に常念岳を据え、その連なりは春を待ち望む人々に感動を与え、いつしか溶けゆく雪形を経て、萌え出る春にガルテナーさんとの再会を心待ちにしています。

暮れの餅つき会

恒例になつた暮れの餅つき会が師走の21日(日)に開催されました。

餅米は前日



に洗米するため、参加者数の確定が難しく、今回も頭を悩ませました。それでも最終的には三升一臼で11臼分を用意することでガルテンナーの皆さんにお手伝いをいただき、当曰は難なく餅つきが出来ました。

最後についた臼の餅を取り出して作った取り餅(つき立ての餅を小さく千切つて大根おろしやきな

粉、餡子で食べる)を頬張りながら、「何て美味しいんだ!」と日々に食感を堪能していました。このひと時のかつたでこのひどい幸運を分けたあげます。



三九郎(どんど焼き)行事 ものづくりと

例年、松の内(正月の松飾り)が済むと各地で三九郎行事が予定されていますね。



それに先立ち、どこ家庭でも一年間の無病息災や五穀豊穫を願つて「ものづくり」行事があります。赤や黄色、緑に紫などの色粉に染めた繭玉と野菜などを模つたものを幾つか作り、猫柳の小枝にさし、三九郎に備えるものです。

坊主山の一番北に位置している田舎方式で、あらゆる神にささげる供物はこの三九郎で燃やして、立ち上る煙が思いや願い事を天へと運ぶものとしています。今年も立派な三九郎に備えます。

坊主山の管理がなされています。つるアートなどを制作する主の留守中、ひたすら春を待ちながら寒風に耐えている様子にほっとしました。

ラウベのお庭拝見

坊主山123号の板倉信佳さんのお庭を見ました。ちょうど前日に冬の見回りをされたようで、ガラス温室の中には鉢物が置かれ、畑には所狭しと大小の鉢や冬越しの苗物が植えられて、そこには丁寧に稻わらが敷き詰められています。



四賀 歳時記



2015四賀福寿草まつり

四賀地区の赤怒田福寿草公園には、全国にも類のない50万株以上に及ぶ福寿草が地元の人々により長く守り育てられて繁殖しています。金色に輝く福寿草まつり2015は今年も3月14日(土)から24日(火)までの11日間にわたって開催されます。



四賀ガルテナーの楽しみ
ガルテンで何してん!?

車と薪ストーブがあれば 凍てつく雪肌もめっちゃ楽しい!

緑ヶ丘クラインガルテン 3336号 山口 憲治さん

東京都昭島市出身の山口憲治さん（68歳）は、田舎暮らしの場所を10年近くかけて探し歩き、尋ね当てたのがここ緑ヶ丘クラインガルテンだそうです。チャレンジせず時に任せながら流れ着き、そのまま住み着いたような、ゆつたりとした今的生活に大満足のようです。「自由に歩ける我が家に感謝ですね！」

ラウベを訪ねた時には、ちょうど薪割をしていて「周りの里山にはこんなに豊富な薪木があるからストーブの燃料はいくらもお金がかからないよ。」と、ご自分で拾い集めた木々を指さして微笑みます。「ストーブも手作りの安価なものだから、

もっとみんなが活用すればお互いに話が弾むのにね。火を見ていると楽しいよ」と目を細めながらラウベ内の残り火のあるストーブに向かい、薪を投じていました。「こうしていると、寒さで苦労するの昔の話であって、冬はホントに楽しいよ」いつの間にか、時を忘れたかのように淡々と話す山口さんの笑顔に引き込まれてしましました。



「僕はね、春夏はガーデニング、秋冬は四賀の山と雪を楽しむんだよ。特に冬ここに居ないのはもつたらないね！」とストーブのある暮らしにご満悦でした。



種類が異なることに気付かれたようです。

山口さんはまた1年かけて、土木工事のつもりでラウベの畑を汗だくで耕し、日当たりと水はけを良くするために小さな畝を30本ほどつくり、色々な野菜や花を55種類も栽培することができたと喜んでいました。昨秋採れた幾種類かのハーブは使いやすくミックスにして冬の料理に利用しているそうです。



クラインガルテンを拠点に出かけるイベント案内

Event information

*イベントは、発表時より変更されている場合があります。事前にご確認ください。

北向観音節分会

開催日 2月3日(御練りPM2:00~、豆まきPM3:00~)
ところ 上田市別所温泉 北向観音
お問い合わせ 北向観音 ☎0268-38-2023

信州の鎌倉・上田市塩田平の別所温泉にある北向観音は厄除の観音様としても知られる。節分会では邪気に例えられた赤・青・黒の三鬼を先頭に、厄除け祈願の年男男女が観音堂へ練り歩き、豆まきをして追い払う行事。芸能人なども参加して盛大に行われる。

第8回岡谷寒うなぎ祭り

開催日 2月11日 AM10:00~PM2:00
ところ 岡谷市総合体育館スワンドーム
お問い合わせ 「うなぎのまち岡谷」の会事務局 ☎0266-23-4854

「うなぎのまち岡谷」の会が主催する寒の土用イベント。数量限定の「ミニうな丼」やうなぎの蒲焼きの販売、県内のご当地丼が食べられる「信州のどんぶり街道」、屋台ブースなども。特設ステージのライブや大道芸など催しも多彩。上履きを持参のこと。

大公開!オルガンのひみつ&2台オルガンの競演 ～オルガン・ビルダーがやってくる!～

開催日 2月15日 PM2:00
ところ 松本市 ザ・ハーモニーホール
お問い合わせ ザ・ハーモニーホール ☎0263-47-2004

第一部はオルガン・ビルダーによる小型オルガンの公開組み立てとお話。第二部は小型&大オルガンのコンサート。曲目はバッハ「フーガの技法より」、チャイコフスキイ「花のワルツ」ほか。チケットは一般2000円、大学生以下1000円。

福寿草まつり

開催日 3月14日~24日
ところ 松本市 四賀地区赤怒田
お問い合わせ 松本市四賀観光協会 ☎0263-64-4447

別名、元日草(ガンジツソウ)とも呼ばれる福寿草は、春の訪れを告げる代表的な花。四賀地区赤怒田にある約1.5haの群生地には約50万株が自生し、見ごろになると鮮やかな黄金の花が一面に広がる。14日AM10:15からはオープニングセレモニーを開催。

第2回まつかわ花咲きまつり

開催日 3月21日、22日
ところ 北安曇郡松川村 道の駅安曇野松川「寄って停まつかわ」
お問い合わせ まつり実行委員会 ☎0261-62-3109

10数色のパンジー約2万鉢を並べて描く干支にちなんだ地上絵が人気のイベント。21日は熱気球体験やミニSL体験のほか、地元産の花苗を使った春の寄せ植え教室(受講費1500円)。22日は地上絵を描いたパンジーの即売会を開催。

第12回長野灯明まつり

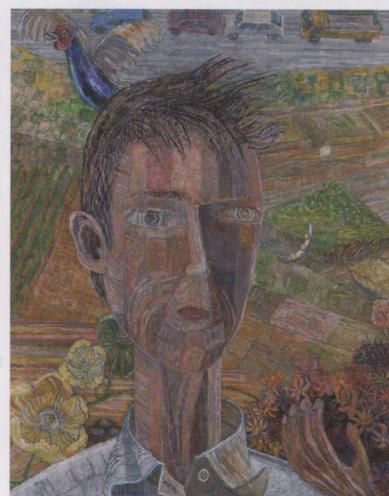
開催日 2月7日~15日
ところ 長野市 善光寺および善光寺周辺
お問い合わせ まつり実行委員会 ☎026-259-1005

長野冬季オリンピックの開催から6年後の2004年から始まった冬のイベント。五輪と同じ色の光で照らす「善光寺・五色のライトアップ」が幻想的な夜景を映し、世界平和を願う思いを発信する。表参道では光のアートが並ぶ「ゆめ灯り絵展」を開催。

健康寿命延伸都市・松本 70歳以上の公募による美術展 「第6回老いるほど若くなる」

開催日 2月17日~3月29日(月曜、祝日の翌日休館)
ところ 松本市美術館
お問い合わせ 松本市美術館 ☎0263-39-7400

松本市美術館が隔年で開催している全国公募の美術展で、応募条件はただひとつ「70歳以上であること」。今回は審査を経た作品約100点を展示。年齢を重ねたからこそ描ける豊かな表現と奥深い世界が堪能できる。入館料は大人600円。



第6回
グランプリ 天衣賞
川村政美
《菜園の大切な時間》
2014年

穂高神社 奉射祭

開催日 3月17日 PM3:00
ところ 穂高神社
お問い合わせ 穂高神社 ☎0263-82-2003

神社の境内に設けたに向かって1年12カ月を表す12本の矢を放ち、その年の天候や豊作を占う。農業や商業、産業の発展を願い、500年前から続く神事。安曇野に春の到来を告げる風物詩のひとつ。

須坂アートパーク「三十段飾り 千体の雛祭り」

開催日 4月19日まで(期間中無休)
ところ 須坂市 世界の民俗人形博物館、須坂版画美術館
お問い合わせ 博物館 ☎026-245-2340

市内の商店や博物館などいたるところに雛人形が展示される「須坂の町の雛祭り」。圧巻は高さ6mの雛段に1000体の雛人形を展示する絢爛豪華な三十段飾り。須坂アートパーク全体では6000体の雛人形を展示する。入館料は大人500円、中学生以下無料。